

万博国際交流プログラム交流計画の登録概要一覧（内閣官房事業対象地域）

2025年2月21日現在

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	主な取組み
北海道	東神楽町	ケニア	花産業に力を入れているケニアの万博関係者等と花をテーマにした交流を実施することで、新しい時代の「花のまち」に向けた取組の深化を図るとともに、町のこどもたちが国際交流の意義を身近に感じる機会を創出する。
	大空町	セーシェル	高校生等が交流相手国を訪問し、現地の中等教育機関の生徒等と「持続可能性の高いツーリズム」等の共通課題について探究・交流する。また、現地の各訪問先で地域課題について議論しつつ、万博をPR。その後の交流につなげる。（地元の高校が共に「みらいハイスクールネットワーク共創校」として活動している北海道大空町と高知県本山町・土佐町とが連携して実施）
	浦幌町	マリ	こどもの想いや次世代を軸とした官民一体のまちづくりの取組として、マリ関係者を招へいしてのワークショップ、若者フォーラム、サッカー交流など実施。
青森県	三戸町	ヨルダン	町関係者が交流相手国を訪問し、現地のこどもたちとの交流を通じて中東地域やイスラム教への理解を深めることで、将来の多文化共生社会への地域住民の意識喚起につなげる。
宮城県	利府町	ガーナ	宮城アフリカ協会および利府町国際交流協会と連携し、ガーナへ渡航しての万博関係者等との交流やオンラインで双方の学校同士の文化・芸術を学ぶワークショップを実施し、こども達の国際理解教育の推進を図る。
秋田県	にかほ市	リベリア	交流相手国の駐日大使館関係者を招き高校生等の市民向けに文化や万博をテーマにした講演会の開催とスポーツ交流の実施。
山形県	遊佐町	マダガスカル	高校生等が交流相手国を訪問し、現地で日本語教育を行う中等教育施設の生徒と教育を中心とした交流を実施。また、相手国訪問の際には万博のPRを実施。（地元の高校が共に「みらいハイスクールネットワーク共創校」として活動している山形県遊佐町と宮崎県えびの市とが連携して実施）
群馬県	富岡市	ミクロネシア	市関係者がミクロネシアを訪問して、こども達による絵画交流や市内で生産された繭糸による「富岡シルク」を通じた交流について協議・調整。
	甘楽町	ミクロネシア	町関係者によるミクロネシア訪問時に学校訪問を行い、現地の子どもたちと交流をする。
	みなかみ町	コンゴ民主共和国	町内の小中高校において、地元スポーツチームに所属する交流相手国出身選手等を講師とした、スポーツやSDGs、万博関連の出前授業を実施。また、スポーツ留学誘致のための相手国とのオンライン交流を実施。
千葉県	横芝光町	ベリーズ	町内小中学校へ万博関連企業からの講話やバビリオン関係者を町へ招致しての文化交流。
東京都	渋谷区	トルコ	トルコ大使館やトルコ文化センター等と連携し、日本側の万博関係者を招いた食や音楽に関する講演会の実施などを通じて、相手国との友好関係の強化や区民への国際教育機会の拡大を図る。
		ペルー	グローバルな視点で活躍できる青少年人材育成のための交流相手国への学生交流訪問団の派遣や、万博参加者等によるワークショップの開催。
神奈川県	横浜市	ウガンダ	星槎高校と連携した国際イベントである「SEISA Africa Asia Bridge 2024」において、生徒がアフリカ諸国との交流を通じて多文化共生や異文化に対する理解を深めるため、事前学習、音楽交流、食文化体験などの交流プログラムを実施。2025年に開催されるTICAD9、2027年のGREEN×EXPO 2027につながる取組み。
		コートジボワール	
		セネガル	
		ブルキナファソ	
		マラウイ	
		マリ	
		エチオピア	鶴見区の多文化共生フェスタにおいて、横浜市国際学生会館に居住するエチオピア出身留学生家族が自国の文化を紹介し、参加者との交流を実施。2025年に開催されるTICAD9、2027年のGREEN×EXPO 2027につながる取組み。
		ガーナ	ガーナの高校生を市立南高校に招き、学校体験、社会科見学等の交流により双方の高校生が多文化共生や異文化に対する理解を深める。2025年に開催されるTICAD9、2027年のGREEN×EXPO 2027につながる取組み。
		タンザニア	万博テーマの視点からのタンザニアを知る交流イベントを実施。将来の中高生による野球を通じた相互交流の定着も目指す。2025年に開催されるTICAD9、2027年のGREEN×EXPO 2027につながる取組み。
		ケニア	ケニア現地で支援を行う団体と連携し、市立高校の学生が、ケニア現地のこどもたち等と交流するほか、万博開催に向け相手国大使館を訪問し意見交換を実施するなど、多文化共生や異文化に対する理解を深めるとともに、国際協力について自分事と捉える機会とする。2025年に開催されるTICAD9、2027年のGREEN×EXPO 2027につながる取組み。
	大磯町	ウガンダ	「大磯こどもサミット」に在日のウガンダの方々を招待するとともに、交流相手国のSDGsの取組みに関するセミナーを実施。
富山県	南砺市	トリニダード・トバゴ	万博テーマ事業プロデューサーの中島さち子氏と連携し、音楽を通じた文化交流を実施。
石川県	志賀町	アゼルバイジャン	交流相手国の万博関係者に、オンラインを活用し志賀町の地元伝統文化の紹介を行う。
福井県	福井県	ブラジル	ブラジル「福井村」出身者を福井県立大学へ招いて学生にブラジルや「福井村」を紹介する講座や、万博ブラジル館のテーマ「環境」や「気候変動」について専門家による学生向けの講座を実施。
三重県	三重県	ブラジル	相手国の中・高校生の来訪に合わせ、双方の中・高校生が交流を実施し、若者間の相互交流を促進する。訪問団の宿泊を農家民泊とし、三重県の自然や伝統文化、日本の生活習慣を体験できるプログラムを提供。
滋賀県	滋賀県	ブラジル	姉妹友好提携45周年に伴うリオ・グランデ・ド・スール州代表团等の来訪に合わせ、県内住民との交流を実施。
	近江八幡市	モザンビーク	交流相手国の関係者を招き、多文化共生事業として、相手国やアフリカに関する市民向け講座を開催。
京都府	京都府	チリ	双方の大学の交流を通じた、チリの文化や医療の状況等を紹介する公開セミナーやオープンキャンパス等を実施。

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	主な取組み
大阪府	大阪府	アラブ首長国連邦	高校生等を対象に、UAE留学生等との交流を通じて、文化や共通の社会課題への相互理解を深めるための交流・体験プログラムを実施。
	大阪市	ブラジル	交流相手国の関係者が学校訪問等を行い、互いの国の文化やSDGsに関する理解を深める。
		ペルー	商店会が実施する交流イベントを通じ、在日のペルーの方々と市民の文化交流を実施。
		ポリビア	交流相手国の関係者が学校訪問等を行い、互いの国の文化やSDGsに関する理解を深める。
		ガーナ	交流相手国の関係者が学校訪問等を行い、互いの国の文化やSDGsに関する理解を深める。
		ケニア	交流相手国の関係者が学校訪問等を行い、互いの国の文化やSDGsに関する理解を深める。
		ルワンダ	交流相手国の関係者が学校訪問等を行い、互いの国の文化やSDGsに関する理解を深める。
		パプアニューギニア	交流相手国の関係者が学校訪問等を行い、互いの国の文化やSDGsに関する理解を深める。
	堺市	ヨルダン	伝統産業である堺五月鯉幟を活用したヨルダンバピリオン内でのワークショップや市内小中学校における万博関係者等による特別授業といった取組を通じ、こどもたちの国際感覚の醸成や国際理解の深化を図る。
	八尾市	リベリア	万博テーマ事業プロデューサーの中島さち子氏のシグネチャーバピリオンや、大阪ヘルスケアバピリオン（リボンチャレンジ）での八尾市の催事などでの交流事業を通じて、関係人口の増加や地域ブランドの確立を図る。
	泉佐野市	ウガンダ	ウガンダからの国際交流員により、文化紹介を通じた万博のテーマ「命」に関連づけた交流の実施。
	河内長野市	ブルキナファソ	2025年冬に市内で予定している万博ブレイイベントにて、「地球オルガンプロジェクト」を通じた交流イベントを開催。
	松原市	タンザニア	松原市の小学生を対象とした「ティンガティンガ教室」を夏休みに実施し、絵画を通してタンザニアの文化や生活を知る。
	和泉市	セネガル	大阪・関西万博テーマ事業プロデューサーである中島さち子氏のバンドと万博期間中の共演を目指した音楽を通じた文化交流。
	高石市	マダガスカル	交流相手国の関係者による学校訪問、在日のマダカスカルの方々を市内小中学校に招いてのサッカー交流などを実施。
	富田林市・羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市	エジプト	富田林市、羽曳野市、藤井寺市及び大阪狭山市の4市が連携し、交流相手国の関係者によるこどもたちとの交流、在日のエジプトの方々を招いての歴史・文化資産を通じた交流を実施。
	東大阪市	ベナン	大阪アフリカビジネスフォーラムでは、企業に向けアフリカでの事業展開に関する情報を発信。AFRICA EXPOでは、音楽ステージやフードマルシェなど文化にふれるブース出展を通じて、アフリカ関係者と市民の交流。
		タンザニア	
		コートジボワール	
	交野市	エチオピア	大阪府交野市郷土芸能団体「サエキ囃子」を中心に、中島さち子プロデューサーによる万博テーマ事業とも連携しながら、エチオピアのアーティストと交野市のこども達や市民との文化交流事業を展開する。
兵庫県	西宮市	ソロモン諸島	環境学習都市間交流・協力に関する覚書を締結したホニアラ市との交流を深化させ、双方のこども・若者が地域の環境や文化を学び合うことで、互いの故郷の魅力に理解を深める。
奈良県	橿原市	ブルキナファソ	ブルキナファソを拠点に活動する作曲家によるアフリカ言語の歌のワークショップを市内小学校で実施するほか、在日のブルキナファソの方々との音楽やダンスなどを通じた文化交流を実施。
和歌山県	有田市	アラブ首長国連邦	連携協定を締結したドバイの学校と双方の学生が環境の持続性、エネルギーなどに関する共同的な探究学習、互いの文化や教育システムを体験するための短期交流訪問などを実施。
鳥取県	鳥取県	ジャマイカ	ウェストモアランド県とSDGsをテーマとして、互いの文化や自然等を学ぶ青少年交流を実施。
広島県	広島市	カメルーン	「平和首長会議加盟都市」の拡大につなげるため、バームクーヘン（広島市が我が国での発祥の地）関連のイベントに交流相手国関係者を招待し、市民向けの相手国文化・歴史紹介や交流を実施する。
	北広島町	ドミニカ共和国	2020年東京オリンピック事前合宿において受入れた「柔道」「陸上」や、広島東洋カープのドミニカ共和国出身選手などスポーツ選手との交流を行うほか、児童生徒同士が交流。
徳島県	上勝町	ナイジェリア	将来のビジネスや人的交流の高まりを見据え、交流相手国の在京大使館職員等をはじめとする視察団を招聘した町内での文化交流や意見交換を実施することで、ゴミ問題等の相手国の課題解決を目指す。
	松茂町	ガーナ	万博テーマ事業プロデューサーの中島さち子氏と連携し、STEAM教育の推進及びごみアートを通じた環境教育や文化交流のイベントを開催。
	上板町	ヨルダン	エシカル消費を学ぶ小学校児童とヨルダンのこどもたちとが共通の伝統産業である藍染めを通じた交流を実施。また、ヨルダンの代表者や大使館関係者などを招いて藍染めや食をテーマに交流イベントを開催。
香川県	香川県	ブラジル	県内大学生等を交流相手国に派遣し、若者同士の交流を行うとともに万博、瀬戸内国際芸術祭及び香川県の魅力についての情報発信を行う。
		パラオ	日本の食文化が残り、香川と同じく正月に年明けうどんを食す習慣があることをきっかけとし、相手国から招いた方との讃岐うどん作りをはじめとした文化や自然を通じた交流を実施。
愛媛県	愛媛県	モザンビーク	交流相手国側の万博関係者等を招いた交流イベントを実施し、同国の歴史、文化への学びを通じ、国際理解、グローバルな問題への関心をもつ県民の増加を図る。
高知県	本山町・土佐町	セーシェル	高校生等が交流相手国を訪問し、現地の中等教育機関の生徒等と「持続可能性の高いツーリズム」等の共通課題について探求・交流する。また、現地の各訪問先で万博をPR。（地元の高校が共に「みらいハイスクールネットワーク共創校」として活動している北海道大空町と高知県本山町・土佐町とが連携して実施）
福岡県	福岡県	フィジー	フィジーとのスポーツを通じた交流に係るMOU締結に向けて、フィジーのスポーツ関係者等を万博会場及び福岡県に招へいし、日本文化への理解と関心を高めるとともに、県内施設等の視察を行ったうえで、MOU締結後の交流内容について意見交換を行う。
		アラブ首長国連邦	中東の富裕層の西日本・九州への観光誘客を目指し、新たな広域観光周遊ルート「西のゴールデンルート」に関わる西日本・九州の自治体等とも連携し、旅行会社を含む相手国関係者や相手国大使館関係者等を招いた交流を実施。
	福岡市	カタール	
		サウジアラビア	

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	主な取組み
佐賀県	佐賀市	トンガ	佐賀市に拠点のあるNPO法人と連携し、共通課題である「気候変動及び自然災害への対策」を軸とした青少年交流の実施に向けた協議・調整を行う。また、お互いの国・市を紹介するオンラインイベントも実施。
大分県	竹田市	パラグアイ	交流相手国の在京大使館関係者を講師に招き、中学生に同国の文化や歴史を紹介する講演会を開催。また、姉妹都市であるサン・ロレンソ市との交流事業を現地で開催する。
	杵築市	ジンバブエ ブルンジ	交流相手国の大使館関係者等を市内小中学校に招待し、こどもたちとの交流を図る。また、在日の交流相手国出身者が市を訪問し、こどもたちと料理・音楽交流を実施。
宮崎県	えびの市	マダガスカル	高校生等が交流相手国を訪問し、現地で日本語教育を行う中等教育施設の生徒と教育を中心とした交流を実施。また、相手国訪問の際には万博のPRを実施。（地元の高校が共に「みらいハイスクールネットワーク共創校」として活動している山形県遊佐町と宮崎県えびの市とが連携して実施）
鹿児島県	三島村	ギニア	ギニアからジャンベ（西アフリカ起源の太鼓）奏者を招いてのワークショップや在日ギニア人コミュニティとの交流イベントを実施。
沖縄県	宜野座村	カメルーン	宜野座村の御嶽信仰や独自の芸能文化と共通点の多い「音楽の民・森の民」と呼ばれるバカ族との間で相互交流や異文化体験を行う。万博テーマ事業プロデューサーの中島さち子氏と連携した音楽交流も実施。